

更新日	Version	変更内容
2024/1/14	9.18.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ iOS VPN設定で利用できるプロトコルを追加しました。 ・ iOS 構成プロファイルアップロードのWeb クリップ設定 設定項目を追加しました。 ・ iOS 構成プロファイルアップロードのコンテンツフィルタ設定 設定項目を追加しました。 ・ iOS 構成プロファイルアップロード 通知設定を追加しました。 ・ iOSの再起動及びシャットダウンが管理サイト上から行えるようになります。 ・ iOS機器の情報として取得できる項目を拡充しました。 ・ いくつかの不具合を修正しました。
2023/8/6	9.17.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ パスワードの有効期限が切れた際に表示されるパスワード更新画面に「現在のパスワード」の入力欄が追加されます。 ・ Androidファクトリーリセット保護機能のページタイトルを修正しました。 ・ Android Enterpriseの機能名称「G Suite」をGoogleの変更に合わせて「Google Workspace」に変更しました。 ・ Android Enterpriseの組織IDを管理サイトに表示するようになりました。 ・ iOSのB2Bアプリをアプリカタログ設定に設定している場合、端末のアプリカタログ上でB2Bアプリの各情報が表示できるようになります。 ・ iOS 構成プロファイル Wi-Fi設定 設定項目を追加しました ・ iOS 構成プロファイルアップロード, App Configurationで利用できるプレースホルダを追加しました。 ・ iOS 構成プロファイルアップロード画面に変数項目と反映状況画面のプレースホルダー表示機能を追加しました。 ・ サポートを終了したWindows8.1に関する機能に注釈を追加しました。 ・ いくつかの不具合を修正しました。
2023/3/26	9.16.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数のSIM情報を取得するよう対応しました。 ・ iOS 構成プロファイル モバイル通信 設定を追加しました。 ・ Android Enterprise利用に関するGoogle仕様変更に対応しました。 ・ いくつかの不具合を修正しました。
2022/11/20	9.16.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプリケーションレポート（高速版）の仕様を改善しました。 ・ iOS シングルAPPモード 機能を追加しました。 ・ iOS 構成プロファイル 制限 設定項目を追加しました。 ・ iOS 構成プロファイル プレースホルダー設定に対応しました。 ・ iOS 構成プロファイル Appの使用制限の登録数上限を拡張しました。 ・ iOS アプリカタログ利用時にAppConfigurationが利用できるようになりました。 ・ Android クライアント証明書配信の機能拡充を行いました。 ・ Android アプリケーション配信 アップデートモード指定に対応しました。 ・ Android アプリケーション構成の機能拡充を行いました。 ・ Android ファクトリーリセット保護 機能を追加しました。 ・ いくつかの不具合を修正しました。
2022/7/24	9.15.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「Appとブック」トークンの更新時に「Appとブック」のアップロードに失敗する不具合を修正しました。 ・ Android Enterpriseのアプリケーション配信の仕様変更に従いました。 ・ アプリケーション配信の手順が変更されました。 ・ いくつかの不具合を修正しました。
2022/6/12	9.14.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ Android機器に対して「Google Playアプリのキャッシュ削除」を指示する機能を追加しました。 ・ いくつかの不具合を修正しました。
2022/2/20	9.13.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ Androidの機器画面の位置情報にて、「正確な位置情報の使用」の有効/無効を表示するようになりました。 ・ Androidの「OSアップデート」設定が追加されました。 ・ AndroidEnterpriseのアプリケーション配信設定にて、アプリの配信指示ができるようになりました。 ・ iOSのAppとブック設定画面の表示速度を改善しました。 ・ Windowsのインストール済みアプリケーション情報として、ユーザー領域にインストールされているアプリについても表示されるようになりました。 ・ アプリケーションCSVにて、Windowsアプリはインストールされているユーザー情報も表示するようになりました。 ・ いくつかの不具合を修正しました。
2021/7/25	9.11.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ iOSのExchange ActiveSync設定に先進認証用の設定項目を追加しました。 ・ iOSのAppConfigurationへ利用できる変数を追加しました。 ・ iOS 構成プロファイルアップロードの「コンテンツフィルタ」と「Wi-Fi設定」に設定項目を追加しました。 ・ iOSの一部のアプリにおいて、管理サイトからのバージョンアップ指示機能によってバージョンアップできなかった事象を解消しました。 ・ App Store上でバージョンアップされたアプリが端末に配信されるまでの遅延発生率を改善しました。 ・ Androidのセキュリティ設定(Device Owner Mode向け,DOM)に端末の設定アプリ上における操作制限項目が追加されました。 ・ AndroidEnterpriseアプリケーション配信設定で空白を含む設定を保存しないようにしました。 ・ CSVのアップロードによって機器を一括削除できる機能を追加しました。 ・ オプションパッケージにライセンスが重複して割り当てられる問題に対応しました。 ・ 抽出条件、出力項目を簡素化したアプリケーションレポート（高速版）を追加しました。 ・ KDDI Business IDのSMSM連携デバイス制限機能において、Windowsの一部のアプリからのデバイス認証が失敗する問題に対応しました。
2021/2/21	9.10.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ Apple社のサービス名変更に伴い、SMSM内で利用している文言を変更しました。 ・ 認証待ちiOS機器の設定項目でMACアドレスが使用できなくなりました。 ・ Android Enterprise アプリ配信のいずれの配信モードでもアプリ構成を利用可能としました。

更新日	Version	変更内容
2020/6/18	9.9.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ iOSの端末名が設定可能になりました。 ・ DEP定義プロファイル画面に項目を追加しました。 ・ iOSのVPN設定に項目を追加しました。 ・ iOSのPerAppVPNに項目を追加しました。 ・ Samsung Knoxに対応しました。 ・ iOSの電話番号が+81となってしまう問題に対応しました。
2019/12/5	9.8.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ クライアント証明書の一括管理に対応しました。 ・ iOS アップデート 指示/情報取得機能に対応しました。 ・ Windows リモートデスクトップ接続設定を確認できるよう対応しました。 ・ Android Enterprise アプリ構成の設定方式を変更しました。 ・ Windows リモートワイブ PC初期化方式に対応しました。 ・ Windows プロキシ設定にて自動構成に関する設定項目に対応しました。 ・ 位置情報画面にて「即位プロバイダ」を表示するように対応しました。 ・ Android スクリーンロックパスワード変更時の注意文言を改善しました。 ・ Apple Push証明書登録時の注意文言を改善しました。
2019/4/25	9.6.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機器画面に表示されるデバイス情報に「契約者のキャリアネットワーク名」を追加しました。 ・ 機器画面に表示されるエージェント情報に「Android エージェント種別」を追加しました。
2019/1/22	9.5.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従来デザインの提供を終了します。 ・ Androidエージェント認証情報の記載を変更しました。 ・ iOS機器の「OSアップデート情報」を非表示にしました。 ・ ログメール通知の「重要なiOSバージョンのリリース」を非表示にしました。 ・ iOS 構成プロファイルアップロードの「iOS制限設定」と「Wi-Fi設定」「VPN設定」に設定項目を追加しました。 ・ iOS オリジナルアプリ登録の「アプリアップロード」ボタンを非表示にしました。 ・ Android Wi-Fi設定でセキュリティタイプ「802.1x EAP」に対応しました。 ・ Windows Wi-Fi設定でセキュリティタイプ「802.1x EAP」に対応しました。 ・ Windows アプリケーション禁止設定でホワイトリスト方式に対応しました。 ・ Zone Managementで切り替え可能なポリシーに「アプリケーション禁止」を追加しました。 ・ iOS リモートワイブ実行時に端末側でリモートワイブが実施された旨の機器ログを出力するようにしました。 ・ iOS機器の「アプリケーション」情報について表示情報を拡張しました。 ・ Android ゼロタッチ登録機能を拡張しました。 ・ Windows システムセキュリティ設定で「Windows Update」「Windows Defender」の項目を追加しました。
2018/9/19	9.3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ iOS リモートワイブが端末側で実施された際にも機器ログが出力されるようになりました。 ・ 機器画面において新デザインと従来デザインを切り替え可能になりました。
2018/6/29	9.3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ iOS VPPブックの配信が可能となりました。 ・ 新デザインの機器画面が利用可能となりました。 ・ iOS構成プロファイルアップロード画面の機能文言をAppleConfigurator2に合わせて修正しました。 ・ Android Enterpriseアカウント登録について、Gsuiteアカウントに対応しました。 ・ iOS AppConfiguratorが利用可能となりました。 ・ Android リモートロック実行時に、独自ロック画面とOS標準スクリーンロックを選択できるようになりました。
2018/2/27	9.2.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ Apple Push証明書の登録時にApple IDが入力必須となりました。 ・ Windows Wi-Fi設定機能を追加しました。
2017/12/5	9.1.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケータイ機器の1x通信時の同期間隔が設定可能となりました。 ・ 同じBundleIDのiOSオリジナルアプリが1企業につき3バージョンまで登録可能となりました。 ・ iOSオリジナルアプリの登録上限数を50件から600件に拡張しました。 ・ iOS構成プロファイルとして作成可能な項目にWi-Fi接続制限の設定を追加しました。 ・ VPPライセンスの登録上限数を50件から500件に拡張しました。 ・ VPPライセンス情報の表示時、情報が取得できたアプリから順に表示するように動作を変更しました。 ・ 従来のトップ画面に代わる「ダッシュボード」が利用可能となりました。 ・ 位置情報の異常データ対策として、位置画面および機器レポートにおいて、サーバ側がAgentから位置データを受信した時刻を主として出力するようになりました。 ・ SPサイトで作成可能な機能パッケージの上限数を50件から300件に拡張しました。 ・ SPサイトから利用企業ごとにかんたん初期設定機能の表示/非表示を切り替えることが可能となりました。 ・ 「Passbook」という表記を「Wallet」へ修正しました。 ・ 「BypassCode」という表記を「Bypass Code」(スペース挿入)へ修正しました。
2017/10/12	9.0.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ メッセージ通知機能がケータイ機器においても利用可能となりました。 ・ ケータイ機器のステータス管理機能を追加しました。 ・ 管理サイトのメニュー構造を改善した「新デザイン」への切り替えが可能となりました。 ・ ユーザー情報に「姓」「名」を個別に入力可能となりました。 ・ SPサイトのお知らせ設定に入力可能な文字数を2000文字から10000文字へ拡張しました。

更新日	Version	変更内容
2017/5/24	8.1.2	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホカテゴリフィルタリング機能(Android,iOS)を追加しました。 ・かんたん初期設定ウィザード機能を追加しました。 ・設定テンプレートの複製が可能となりました。 ・iOS Webクリップの配信機能を追加しました。 ・iOS アクティベーションロックの有効化および解除に対応しました。 ・iOS 紛失モードに対応しました。 ・iOS ホーム画面レイアウト機能を追加しました。 ・iOS 構成プロファイルで以下の設定が可能となりました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ Apple Musicの許可、Bluetooth設定、MailDropの許可 ・ アプリケーションの使用制限 ・ Android QRコードおよびNFCによるデバイスオーナーモード化が可能となりました。
2017/1/26	8.0.2	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケータイ機器の共有アドレス帳機能を追加しました。 ・ ケータイ機器の発信先制限機能を追加しました。
2016/11/29	8.0.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ Windowsアプリケーション情報取得機能において、UWPアプリに対応しました。 ・ Windowsアプリケーション禁止機能において、UWPアプリに対応しました。 ・ AndroidエージェントをQRコードを用いて認証することができるようになりました。 ・ Windows ZoneManagement機能において、位置情報を用いたZoneManagementに対応しました。 ・ iOS VPP機能において、VPPライセンスの再読込を行う機能を追加しました。 ・ iOS機器がMDM構成プロファイル削除による管理外になった場合、機器一覧画面における通信日時表示に（管理外）という表示を追加しました。 ・ iOS機器がMDM構成プロファイル削除による管理外になった場合、機器CSVレポートにおける通信日時表示に（管理外）という表示を追加しました。 ・ iOS機器がAPNsフィードバックサービスによる管理外になった場合、機器一覧画面における通信日時表示に（同期不可）という表示を追加しました。 ・ iOS機器がAPNsフィードバックサービスによる管理外になった場合、機器CSVレポートにおける通信日時表示に（同期不可）という表示を追加しました。
2016/8/29	7.7.2	<ul style="list-style-type: none"> ・ iOS VPPアプリの機器ライセンス利用が可能になりました。 ・ AppleSchoolManagerに対応しました。 ・ iOSアプリケーション配信機能において、MDMからのアプリケーションバージョンアップが可能になりました。 ・ iOSアプリケーション配信機能において、B2Bアプリケーションの配信が可能になりました。 ・ APNs経由でのPush通知が届かなくなったiOS機器について、同期不可となったことを示すログを出力するようにしました。（APNsフィードバックサービス対応） ・ Windows10Mobile端末に対応しました。 ・ ケータイ機器のURLフィルタリング機能を追加しました。
2016/5/27	7.6.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプリケーション検知のログやメールに含まれる文言「アプリケーションID」を「アプリケーション名」に変更しました。 ・ 組織名の上限を30文字から100文字に変更しました。 ・ Android アプリケーション配信設定について、apkファイルをアップロードできるようになりました。 ・ iOS Per App VPN設定について、設定項目「プロバイダタイプ」を追加しました。 ・ Windows機器について機器画面にて「プロダクトID」を表示するようにしました。 ・ Windows機器について、同じMACアドレスの機器が認証した場合に、コンピューターSIDが異なる場合は別の機器として認証されるようになりました。 ・ iOS9.3.2においてアプリケーション配信ができない問題に対処しました。
2016/4/14	7.5.1.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ Android Mでの機器認証に対応しました。
2016/2/19	7.5.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ お知らせを100件まで登録/表示できるようになりました。 ・ Android機器について、端末のGPS設定ON/OFFの変更を検知し、メール通知できるようになりました。 ・ Android機器についてバックアップ実施ログの文言を変更しました。 ・ Android機器についてUSB設定を追加しました。 ・ iOS VPP機能の性能改善を行いました。 ・ iOS MDMの通信日時の表示を「通信日時(MDM構成プロファイル)」に改めました。 ・ Windows機器についてスクリーンロック設定を追加しました。 ・ Windows機器について端末情報としてSIMカード情報を追加しました。 ・ Windows機器について端末情報としてパスワードポリシーを追加しました。 ・ MS-MDM機器についてアプリフィルタリング設定を追加しました。

更新日	Version	変更内容
2015/12/10	7.4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・機器レポートのiOS機器の出力項目に「アクティベーションコード」を追加しました。 ・「ネットワーク管理」画面でローカルネットワークに名前、備考を記載できるようにしました。 ・管理サイトのログインパスワードを再設定することができるパスワードリマインダー機能を追加しました。 ・「Windowsエージェント共通管理」画面にて、Windowsエージェントに管理サイトログイン画面へのリンクを表示するかを設定する項目を追加しました。 ・「システムセキュリティ」の設定項目にOfficeやブラウザに関する設定を追加しました。 ・Windows機器の「お気に入り」設定を追加しました。 ・Microsoft Update更新プログラムのインストール状況を確認できる機能を追加しました。 ・「アカウントポリシー設定」機能を追加しました。 ・「Webフィルタリング(MS-MDM)」にカテゴリフィルタの機能を追加しました。 ・Windows機器について無通信ワイプ機能を追加しました。 ・Windows機器についてスクリーンロック設定機能を追加しました。 ・Windows機器について位置情報取得機能を追加しました。 ・iOS 構成プロファイルアップロード機能に、iOS9から追加されている設定項目を追加しました。 ・iOS機器について、エージェント、ブラウザ、構成プロファイルでの通信日時をそれぞれ別項目として表示するようにしました。 ・iOS機器について、予めインストールされていた管理対象でないアプリを管理対象アプリに変更できるようにしました。 ・iOS VPP機能改善を行いました。 ・Android アプリケーション禁止設定で禁止対象アプリケーションを1000件まで登録できるようにしました。 ・iOS DEPサーバトークン登録機能について、DEPサーバから機器情報を全件再読み込みする機能を追加しました。 ・ユーザーIDを255文字まで入力できるように変更しました。
2015/9/24	7.3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・iOS Per app VPN機能を追加しました。 ・iOS 機器へのクライアント証明書の配布機能を追加しました。 ・iOS 構成プロファイルでVPN設定を追加しました。 ・iOS VPNの認証において機器のクライアント証明書を利用可能にしました。 ・iOS ポータルWebクリップからの同期を可能にしました。 ・Android ZoneManagement機能でリモートロック設定を追加しました。 ・Android エージェント共通設定にて「ロック解除コード」を設定必須としました。 ・Android 端末のGPS機能のON/OFF状態のメール通知機能を追加しました。 ・Android 端末利用者がエージェントに対して位置情報測位を許可しているかを管理サイトから確認できるようにしました。 ・Windows 機器へのクライアント証明書の配布機能を追加しました。 ・ユーザー分類において「自由入力項目」が利用可能にしました。 ・「アプリケーションレポート」において以下の絞込対象を追加し、特定アプリケーションがインストールされた機器をCSV出力できるようにしました。 (アプリケーション名、パッケージ名)
2015/3/27	7.2.1	<ul style="list-style-type: none"> ・管理対象のOS種別に、Mac OSを追加しました。 ・iOSでリモートロックの際に、端末に表示されるメッセージを指定可能にしました。 ・iOS 構成プロファイルで、以下の設定を追加しました。 (制限、Wi-Fi、ドメイン、メール) ・iOS VPN設定でアカウント情報として機器所有ユーザーの情報を指定可能にしました。 ・iOS Exchange設定でアカウント情報として機器所有ユーザーの情報を指定可能にしました。 ・Apple Push証明書登録(旧iOS ID登録)で、同一のトピック値を持つ場合のみ更新できるよう対応しました。 ・ログメール通知のデフォルト設定を変更しました。 ・アプリケーションCSVで「機器GUID」カラムを追加しました。 ・Android SDカード禁止でAndroid4.3,4.4をサポート対象にしました。 ・Optimal Biz Web FilteringのマニュアルおよびアプリをBizのメニュー画面からダウンロードできるようにしました。 ・VPPライセンス画面でStoreIDを表示するよう対応しました。 ・Windows機器においてデータ削除方式によるワイプ機能を追加しました。
2014/8/27	7.0.0	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows MSOfficeライセンス管理機能を追加しました。 ・Windows 設定セット「システム診断」を「システム設定・診断」に変更しました。 ・Windows 設定セット「システム設定・診断」に、InternetExplorerの自動更新を制御する項目を追加しました。 ・iOS VPPアプリのライセンス管理機能を追加しました。 ・機器を表形式で表示する機能を追加しました。 ・Android 設定セット「ゾーンポリシー構成」を追加しました。 ・各エージェントで、従来の「認証コードによる認証」に加えて、「ユーザーIDによる認証」に対応しました。 ・ユーザーが認証可能な機器数の上限を設定できる機能を追加しました。 ・メニュー画面に「iOS - アプリケーション」パネル、「Windows - 使用制限」パネル、「Windows - セットアップ」パネルを追加しました。 ・ユーザー・機器・企業一覧画面アクセス時、画面右に「対象を選択してください」という旨の文言を表示するように変更しました。 ・機器や組織に割り当てる設定セットのデフォルト値を「所属組織に従う」に変更しました。 ・設定セットの「デフォルト」指定を削除しました。 ・設定テンプレートを「デフォルト」指定できるようにしました。 ・Android機器情報でIMEIの表記をIMEI/MEIDに変更しました。 ・リモートワイプに関する注意書きを追加しました。

更新日	Version	変更内容
2014/6/4 デバイスマネジメントパック： 2014/6/6	6.1.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ダッシュボードにグラフ表示を追加しました。 ・+browser Safety Manager for iOSに対応しました。 ・Zone Managementの設定を追加しました。※ ・SecureSettingからSecureShieldに名称を変更しました。 ・WindowsWi-Fiフィルタリングを追加しました。※ ・Windowsプロキシ設定を追加しました。※ ・アプリケーションレポートの性能改善を行いました。 ・アプリケーション検知の性能改善を行いました。 ・企業インポート/エクスポートのCSV出力の性能改善を行いました。 ・VT-500においてシリアルNo取得に対応しました。 ・ポータル画面において、「Safariでのみインストール可能」との注意文言を追加しました。 ・「設定ポリシー」を「設定テンプレート」に名称を変更しました。 ・機器のOS名検索を追加しました。 ・位置情報の履歴を閲覧できるよう対応しました。 ・WindowsのUSBデバイスIDによる使用制限を追加しました。※ ・設定セット名を[USBストレージ]から[USB]に変更しました。 ・AndroidのWi-FiルーターのSSID情報表示を追加しました。 ・機器メニューの表示上限数を100機器へ拡張しました。 ・Android機器画面の「IMEI」を「IMEI/MEID」に変更しました。 ・リモートワイプ警告文の追加を行いました。 ・CSVダウンロードのボタンを連続で押せないように変更しました。 ・ポータルアイコンの改善を行いました。
2014/2/20	5.9.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ログ画面での時刻表示がログの「発生時刻」と「受信時刻」の二種類になりました。 ・組織のCSVインポート/エクスポート機能が追加されました。 ・Android機器に対して、クライアント証明書、CA証明書の配布が行えるようになりました。 ・iOS機器から収集する機器情報が増えました。 ・iOS機器に対して、VPN設定が管理サイト画面上からできるようになりました。 ・iOS機器の位置情報取得頻度が高くなりました。 ・iOS機器のExchange設定について、セキュリティオプションが増えました。 ・iOS機器向けの構成プロファイルアップロード機能について、「制限」に関する設定項目が増えました。 ・iOS機器向けの構成プロファイルアップロード機能について、「グローバルHTTPプロキシ」設定を追加しました。 ・iOS機器向けの構成プロファイルアップロード機能について、「Webフィルタリング」設定を追加しました。 ・iOS機器向けのアプリケーション配信機能について、管理対象アプリのサイレントインストールに対応しました。 ・iOS機器向けのアプリケーション配信機能について、プロビジョニングプロファイルの配信ができるようになりました。 ・iOS機器向けに管理領域のみのリモートワイプ機能を追加しました。 ・パスワード付きのiOS向け証明書をアップロードできるようになりました。 ・iOS機器に対して、機器インポートを使用したVPN接続設定を行えるようになりました。 ・iOS構成プロファイルを使用してルート証明書の配布を行えるようになりました。 ・Android機器にリモートロックを行う際に、鳴動オプションを選択できるようになりました。 ・iOS構成プロファイルを最大300件まで登録できるようになりました。 ・Android「スクリーンロック設定」に、ローカルロック機能を追加しました。 ・Windows機器の暗号化ができるようになりました。※ ・Windows機器のリモートワイプができるようになりました。※ ・Android機器のスクリーンロックパスワードを再設定できるようになりました。
2013/10/9	5.8.0	<ul style="list-style-type: none"> ・階層管理機能を追加しました。 ・ユーザーに権限を割り当てる機能を階層化機能の追加に伴い拡張しました。 ・iOSポータルからiOSエージェントの認証が行えるようになりました。 ・Windows機器の設定セットにシステム診断とシステムセキュリティ機能を追加しました。※ ・Windows端末から取得する情報を拡張しました。※ ・SDカード禁止において、Android 4.2以降の場合の設定を追加しました。 ・機器レポートでiOSパスコードの表示問題を改善しました。 ・アプリケーションレポートの大量データのエクスポート動作を改善いたしました。
2013/8/20	5.7.1	<ul style="list-style-type: none"> ・管理サイトからiOS構成プロファイルの作成が可能になりました。 ・利用言語として英語/簡体字/繁体字が選択可能になりました。 ・認証制御機能を追加しました。 ・設定セットの複製機能を追加しました。 ・設定ポリシー機能を追加しました。 ・Android機器に対して、コマンドによるリモートロック/ワイプ操作が可能になりました。
2013/6/19	5.5.0	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows機能を追加しました。※ <p>※Version表記は5.5.0となり、2013年4月15日リリースと同様となります。</p>
2013/4/15	5.5.0	<ul style="list-style-type: none"> ・iOS IDの期限が切れる前にメールとWebの表示にて通知を行う機能を追加しました。 ・トップ画面の利用状況パネルにて、iOS IDの期限が切れる60日前に、iOS ID有効期限を赤字にするよう対応しました。 ・トップ画面の利用状況パネルにて、「機器数」を追加しました。 ・SecureSettingの設定を追加しました。 ・App Managerの設定を追加しました。 ・管理サイトの対応ブラウザにIE10を追加しました。

更新日	Version	変更内容
2013/2/27	5.4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・お知らせ機能を追加しました。 ・ポータル管理機能を追加しました。 ・アプリケーション禁止設定の下記文言を削除しました。 「アプリケーション一覧に31個以上を登録した場合、ご使用の端末によってはアプリケーション禁止に若干の遅延が発生する場合がございます。」 ・Wi-Fiフィルタリング設定の下記文言を削除しました。 「※SSIDを31個以上登録した場合、ご使用の端末によってはWi-Fiフィルタリングに若干の遅延が発生する場合がございます。」 ・Webフィルタリング設定の下記文言を削除しました。 「※URLを31個以上登録した場合、ご使用の端末によってはWebフィルタリングに若干の遅延が発生する場合がございます。」 ・Android位置情報収集の設定タイミング、iOS ID登録に注意文言を追加しました。 ・アプリケーションレポートでアプリケーション検知結果を出力できるように対応しました。 ・コピーライトの年号を2013に変更しました。 ・Android 位置情報管理機能を追加しました。 ・AndroidのGPS状態、ワイヤレスネットワーク状態の取得結果を表示するように対応しました。 ・AndroidのWi-Fi設定において、SSIDに半角空白、記号を入力できるように対応しました。 ・Android機器がライセンス認証待ち機器として登録可能になりました。
2012/9/26	5.0.2	<ul style="list-style-type: none"> ・Android向けウイルス対策オプションを追加しました。
2012/7/31	5.0.1	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーション検知機能を追加しました。 ・Wifi設定時にHiddenSSIDを指定出来るように対応しました。 ・Push通信の精度改善を行ないました。 ・Wi-Fiフィルタリング、及びWiFi設定で@を使用可能に対応しました。 ・iOS用アプリケーション配信機能を追加しました。 ・Exchange用の証明書アップロード機能を追加しました。
2012/6/25	4.6.0	<ul style="list-style-type: none"> ・メッセージ開封状況確認機能を追加しました。 ・発信先制限機能を追加しました。 ・複数(10個)の構成プロファイルを端末にインストール可能にしました。
2012/3/28	4.4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・Web閲覧履歴管理機能を追加しました。 ・root化検知機能を追加しました。 ・暗号化設定機能を追加しました。 ・インストール制限機能を追加しました。 ・メッセージ通知機能を追加しました。 ・機器カスタム項目機能を追加しました。 ・設定ログの取得・表示機能を追加しました。 ・アプリケーション強制配信機能を追加しました。 ・シリアル番号取得機能を追加しました。 ・ユーザーIDによるログイン機能を追加しました。 ・エージェントダウンロード画面の改善しました。 ・アプリケーション一覧レポート機能を追加しました。 ・設定できる構成プロファイルの上限数を変更しました。 ・Exchange設定のエージェントへの反映フローの改善しました。 ・無通信端末検出時のメール通知機能を追加しました。 ・アプリケーション禁止登録の簡略化機能を追加しました。 ・無通信ロック間隔の設定を詳細化しました。 ・無通信時間の画面通知機能を追加しました。 ・画面禁止設定機能を追加しました。 ・ワイプ時SDカードフォーマット機能を追加しました。 ・各種設定のメール通知機能を追加しました。
2012/2/29	4.0.1	<ul style="list-style-type: none"> ・Webフィルタリングの登録上限を1000件に変更しました。 ・iOS管理機能を追加しました。 ・アプリケーション禁止時の注意喚起機能を追加しました。 ・Bluetooth無効化機能を追加しました。 ・Pushコントロール機能を追加しました。 ・ユーザー権限機能を追加しました。 ・アプリケーション起動禁止をブラックリストに対応しました。 ・WebフィルタリングをAndroidOS 3.xに対応しました。 ・位置情報のサイト内地図表示に対応しました。

更新日	Version	変更内容
2011/9/30	3.1.1	<ul style="list-style-type: none">・機器情報の通信日時、認証日時を秒単位で表示するように変更しました。・ユーザーエクスポート/インポート、機器レポート/インポートのユーザー名を氏名と社員番号で分割するよう処理を変更しました。・Push配信機能を追加しました。・スクリーンロック機能を追加しました。・機器レポート機能（CSV出力）を追加しました。・機器画面に「ビルド番号」を表示する機能を追加しました。・機器画面のアプリケーション情報に「インストール日時」、「アップデート日時」を表示する機能を追加しました。・メニュー文言を「機器エクスポート」から「機器レポート(エクスポート)」に変更し、カラムを選択、及びプレビュー機能を追加しました。・機器セットアップ画面の文言を「Android」から「Android用エージェント」に変更しました。・マップ画面の文言を「端末ロック」から「リモートロック」に変更しました。
2011/7/27	3.0.8	・初回リリース